



清水ヶ丘高校

【所在地】 呉市青山町 2-1
 【TEL】 (0823) 23-1520
 【校長名】 小川 英夫
 【ホームページ】 <http://www.shimizugaoka.jp/>

令和2年度 生徒募集要項

学校情報

●募集人員

普通科(特別進学コース・進学コース) 80名(男女)
 商業科 35名(女子) 看護科 40名(女子)

●試験日・入試科目

【推薦入試】 1月17日

普通科(特別進学コース・進学コース)・商業科
 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目高得点の1教科の結果を採用
 看護科 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目3教科の結果を採用

【一般入試】 1月17日

<B専願方式>

普通科(特別進学コース・進学コース)・商業科
 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目高得点の2教科の結果を採用
 看護科 ⇒ 国・数・英・面接

※ 入試科目の3教科の結果を採用

<併願方式>

全学科 入試科目の3教科の結果を採用

●入試科目・配点

【推薦・一般入試】

英語 40分 100点

数学 40分 100点

国語 40分 100点

合計 120分 300点

【推薦・一般入試】

面接形式 グループ面接(2~3人)

面接時間 3~5分 面接の先生2~3人

質問内容 志望動機、クラブ活動、出身校、
 趣味・特技、将来の志望

●合格発表

【推薦入試】 1月24日

【一般入試】 1月29日

呉駅から徒歩15分の小高い丘に位置する清水ヶ丘高校。レンガを使った呉のまちづくりは、この町全体を落ち着いた文教地区の雰囲気作りあげて余りある。入船山記念公園や呉市美術館も近い、緑多い地区だ。

教育方針は、社会に貢献できる有為な人の育成を目指しており、教養を人間形成のベースに置く一貫した取り組みがなされているため、生徒は礼儀正しい。

月~金曜日まで、50分授業で1日7時間の授業を、土曜日は特別補習授業を行い、授業時間の確保に努めている。また、放課後は個別での対応で学力向上に努めている。

平成31年度より、普通科に男子クラスを編成。きめ細かい指導を男子生徒へも展開していく。

1年次では、基礎基本を徹底的に指導。2年次からは進路にあわせて、選択科目を設けて、コースの特徴を出している。

普通科特別進学コースは、国公立大学および有名大を目指す少数精鋭のコース。勉強とクラブ活動を両立し易いように時間割を配慮し、クラブのない生徒には個別指導の時間を設けている。(特別奨学生制度あり)

普通科進学コースは、看護医療系大学をはじめとする各大学・短大・専門学校と幅広い進路選択に応えるコース。それぞれの進路目標にあわせて、きめ細かな指導を行っている。

そして、商業科は、経済系大学や短大、さらに企業に即戦力として就職する人を育成するコースで、各種検定の合格もあわせて目指している。

どのコースにも、夏休みなど長期の休業中に補習や普段できない講座を開設し、熱心な指導が続けられている。クラブ活動も盛んで、全国大会レベルのクラブも数多く存在していて、活気を感じる。

看護科・看護専攻科は、高等学校看護科3年間、看護専攻科2年間、計5年一貫の看護師課程で勉強し看護の国家試験合格を目指す。最短の20歳から看護師として働くことができるカリキュラムで、専門の看護教員により最新の知識・技術を駆使してハイレベルな看護師を推進していく新設学科である。また、平成29年度から特別奨学生制度を普通科・商業科・看護科の全ての生徒を対象とした。(エコール：荒銭)

平成31年度 入試結果

入試結果

《普通科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 53名 215名

●合格者数 55名 215名

●入学者数 55名 27名

《商業科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 16名 81名

●合格者数 16名 81名※

●入学者数 16名 13名

※普通科・看護科受験合格者を含む

《看護科》 [推薦入試] [一般入試]

●受験者数 26名 20名

●合格者数 22名 18名

●入学者数 22名 4名

大学の合格実績

〔現役生〕102名中(就職人数も含む)

国公立 2名 私立大 29名

短大 6名 高等看護 8名

専門学校 19名